

GO! まち協

第12号

みんなで学び
みんなで育てる



和太鼓フェスティバル

太鼓を通して次世代交流
てんびん太鼓『郷音』



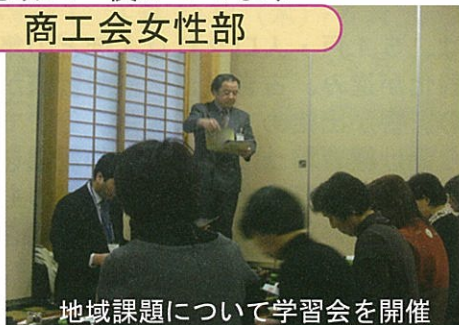
てんびん太鼓『飛鼓』を育む

思いやりの心をお惣菜にこめて
ボランティアサークル『サンシゲノ会』



介護予防事業参加者の昼食づくり

地域に一役かっています
商工会女性部



地域課題について学習会を開催

「ひな御膳」



地域イベントに協力



美味しいおかずのできあがり!

五個荘地区まちづくり協議会

スローガン

心イキイキはつらつと 皆んなが愉(たの)しむ まちづくり



シャトルを追いかけて、生涯現役！



河村圭三さん（五個荘木流町）

河村さんは中学ではテニスクラブに所属し、生涯のスポーツであるバドミントンとの出会いは、高校生のとき。屋内競技で天候に左右されず、兄もバドミントンをやっていた関係からとか。大学時代もバドミントンに没頭、卒業後は国体に3回出場されたほどの腕前でした。その後、15年ほど遠ざかっておられましたが、まだバドミントンがマイナーなスポーツであった27年前に河曲町の田附正吉さんと知り合い練習を再開し、郡体で優勝したのをきっかけに県体にも出場し3位の成績を残すなど、各種大会に出場しながらプレーを楽しまれています。

また、五個荘や能登川でバドミントンクラブの指導にあたり、若者の育成にも力を注がれています。今の悩みはシャトルの速さ（初速は200km/h以上）に目がついていかないそうですが…。いやいや、それどころか体力年齢は20歳も若いそうで、生涯現役でバドミントンを続ける！とがんばっておられます。

現在は体育指導員として、ニュースポーツの推進に、また民生児童委員としても地域でご活躍中です。



わがまち紹介

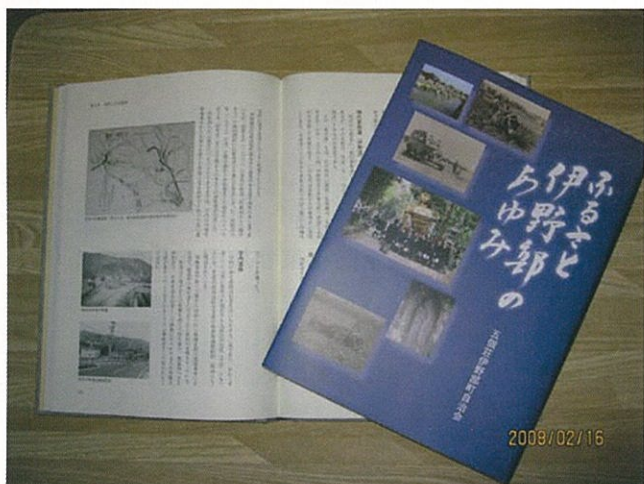
字史「ふるさと伊野部のあゆみ」

（五個荘伊野部町）

伊野部町は、51戸・人口200人ほどの集落で、近年少子高齢化が進み、古き良き伝統や習慣が簡素化されるなどの影響が出始めてきました。そこで、今まで先祖から受け継ぎ培ってきた伝統や習慣を次世代に残すことが我々の責務であるという認識のもと、平成15年1月に区民の総意により字史の作成を開始しました。

早速、字史編集委員会を発足させ、約1,700点の古文書や文献を参考にし、また、古老からの聞き取りや区民からのアンケート調査をもとに各部会に分かれて原稿の執筆を行い、区民からは昔の写真提供の協力をいただきました。今年1月、約5年の歳月をかけて、専門家には一切頼らない区民手作りの字史『ふるさと伊野部のあゆみ』が完成しました。

伊野部町に暮らす区民はもとより、ふるさとを遠く離れて暮らす人たちにも生まれ育ったふるさとに誇りと愛着を持ち続けていただけるような素晴らしい字史が完成したと自負しています。（筆：自治会長）



『ふるさと伊野部のあゆみ』は、図書館においてあります。ご購入（定価3,500円）を希望される方は、五個荘支所地域振興課（Tel. 48-7301）まで

まちの話題

五個荘商人宅で受け継がれてきたお雛様など、江戸から平成にかけての雛飾り100セットを近江商人屋敷で展示公開しています。春めいてきた街並みや屋敷内は、多くの観光客でにぎわっています。期間中は多彩なイベントがあり、訪れた方は早春の一日を満喫されています。

商家ひな人形めぐり

に伝わる

3月30日まで開催



＜外村繁家のお雛様＞
昨年、里帰りしました。
愛らしい微笑の気品ある
お雛様です。
明治中期作



＜にんげん雛まつり＞
2月16・17日に行なわれ、
多くの方でにぎわいました。



＜金欄を使ったおりびなづくり＞
2月24日には、生き生き館で
東之湖氏指導のもとに、おりびな
づくりが行われました。
寒い日でしたが、親子連れなど
大勢の人が、挑戦しました。



＜清湖雛＞

人形師 東之湖（とうこ）作の琵琶湖をイメージして作られたお雛様です。衣には近江上布（麻布）が使われています。立ち雛で、内裏雛は湖水のブルー、六人官女は湖を囲む木や山のグリーン、十人囃子は湖岸を彩る桜をイメージしてピンクの衣装をまとっています。中江準五郎邸で公開。

五個荘地区子ども会結成50周年

五個荘地区子ども会指導者連絡協議会

五個荘地区子ども会は、昭和32年に結成以来50年を迎えました。

11月3日に、50周年記念事業として、毎年恒例の「やきいも大会」を規模を拡大して開催しました。親子約200名が参加され、学習センターから会場の新堂町の田んぼまで歩き、ジュニアリーダーサークルわごむの指導で落ち葉のしおり作りやドッチビーを楽しみながら、もみ殻に放り込んだおいもの焼きあがりを待ちました。そして焼きあがったおいもと温かい豚汁をおいしくいただきました。

子ども会では、年間を通じ様々な活動を行っています。

- 4月 てんびんの里文化学習センターにAEDを寄贈。
- 5月 資源回収 196トンの資源収集
- 9月 街並み灯り路に参加 川並町福応寺前「キッズ灯り路」に子どもたちの作ったあんどんを飾る
- 12月 子ども屋台村に参加「ころころアイスづくり」ブースを開設。

結成当時の物のない時代から比べると今は全てが揃っていますが、『心の豊かさや人を思いやる』という視点では昔の方が豊かだったのかもしれませんが、原点を忘れることなく、今後も活動を続けていきたいと思っておりますので、ご指導ご協力をよろしくお願い致します。



※AED
自動体外式除細動器



7月 球技大会
各町の子ども会より
20チームの参加

「やきいも大会」

8月 自然体験キャンプに参加
(朽木グリーンパーク想い出の森キャンプ場)

次世代に誇れるまちづくり ふるさとの美しい農村風景を次代に!

農村の土地、水、環境の保全、そして人づくりをまるごと考え、次の世代につなげていこうという取組が全国で展開されています。五個荘地区でも18団体が、古から育まれてきたふるさとの豊かな環境、田園風景を守り、子ども達から高齢者まで皆が生き生きと暮らせる地域づくりをめざして、取り組まれています。

三保まるごと保全隊



景観を美しくしよう

子どもたちが、町をきれいにしようとプランターに花植えを行いました。

各地域で濁水防止に取り組む



各地区では、「濁水ゼロに挑戦し、水田からの負荷軽減を実現する取り組み」が行われています。



4M-TSUKAMOTO



講師を招いて、子どもたちが川の生きもの調査をしました

山本ふるさとを守る会



大人も子ども達と一緒に川に入り、どんな魚がいるのか観察会を行いました

金堂農水環境保全協議会



生産調整田1畝にコスモスの花が満開になり、コスモス園に作られた迷路には保育所・幼稚園を始め近隣の方々で大賑わい。また、開花期間中にはコスモス交流会が開かれて、集落内外から多くの方々に参加され交流を深められました。改めて、農地のすばらしさを実感することができたようです。

「環境こだわり農業」の推進



各地区では環境に配慮した農産物の生産が進められています。認証された農地には写真のような看板がよく見られるようになりました。

取組のねらい

- 農地や農業用水などの資源は、農産物の生産だけでなく、琵琶湖をはじめ豊かな農村の環境をつくり上げるなど、大切な役割をはたしています。
- これらの資源を琵琶湖にも配慮しながらきちんと管理し、その上で豊かな生態系や心なごむ田園景観を育みます。
- 子どもたちから高齢者までみんなが生き生きと暮らす農村の実現を目指し、県民共有の財産とします。
- より安全安心で環境に配慮した農産物をつくる「環境こだわり農業」を進めます。

みどりのまち保全組合



各地区では、景観を守ろうと川掘りや草刈り作業が行われています。また、「魚」や「ホタル」が生息できるように配慮した作業も行われています。

宮荘町環境保全協議会



— 美味しいお菓子で
笑顔をつくる —



富来 郁
http://www.fukuiku.info

我が家のアイドル

ハニカミ こうたスーパーおにいちゃん、おしやまな なのかおねえちゃん、そしてやんちゃなニューフェースしゅうたの三兄弟。いつまでも仲良くね・・・とうちゃん&かあちゃんより



五個荘中町 伊谷孝太ちゃん (5歳)
菜香ちゃん (3歳)
秀太ちゃん (0歳)

五個荘クイズ

近江商人屋敷中江準五郎邸で公開中の東之湖氏作「清湖雛」の着物は何でつくられているでしょうか。ノーヒントです。

- ①金襴 (きんらん) ②縮緬 (ちりめん) ③麻 (あさ)

正解者の中から抽選で3名様に、近江上布 (麻) のグッズをプレゼントします。

FAX 48-5650
Mail g-chiiki@city.higashiomi.shiga.jp

応募方法

応募用紙を切り取って、FAX・Mail または応募用紙を下記応募箱に投函してください
応募箱 (五個荘支所・公民館・生き活き館・てんびんの里文化学習センター)

締切り
4月/30日

応募用紙

こたえ ()
住所 ()
氏名 ()
連絡先 ()

当選者の発表は発送をもって替えさせていただきます。
個人の情報は目的以外には使用しません。

国道から能登川方面へのアクセス道沿いにある築瀬町・河曲町・和田町を、残雪のなか歩きました。車が行き交う県道から一歩中へ入ると、路地や水路に昔の面影が残り、和田山を背にして懐かしい風景が広がります。

⑦和田山城趾

城は和田山（標高 180m）に六角氏により築城されました。今は、城趾の石碑が建っています



和田山

⑧

六



⑧和田山から里を眺める
正面に織山を望み眼下に家並みがひろがります



⑥整備された親水公園
上) 流れには水車を設置
下) 夏には子ども達の遊びの場となります

⑤

⑥

④五個荘河曲町

五個荘和田町

光明寺



⑨和田神社
和田山の上り口にあり、
歴史の深い神社



⑤河曲神社宝塔 鎌倉時代の作

帰命寺

①五個荘築瀬町

②



④地蔵尊（江戸時代）
安産・母乳に霊験
あらたかとか



③意見箱
発見！ 自治会のま
ちづくりの姿勢が見え
てきます



②猪田酒店
酒蔵とご主人
かつては酒造をされていま
した



①地域の拠点「報徳館」
昭和17年 築瀬出身の福岡市・宮村吉
蔵氏（百貨店経営）から寄贈されたもので
す

まちの予定を紹介します

- 3月23日(日) 青少年育成子ども映画会「ドルフィン・ブルー」14:00～(学習センターホール) ☎48-7100 IP:801-7100
- 3月25日(火) すみれ保育園卒園式 10:00～(すみれ保育園) ☎48-3831 IP:801-3831
- 4月7日(月) すみれ保育園入園式 10:00～(すみれ保育園)
- 8日(火) 五個荘小学校・中学校入学式
- 9日(水) 五個荘東・南・北幼稚園入園式(各幼稚園)
- 9日(水) 五個荘地区文化協会総会 19:30～(五個荘公民館) ☎48-2737 IP:801-2737
- 19日(土) 歌声喫茶『ピーちくパーク』(学習センターホール) ☎48-7301 IP:801-7301
- 24日(木) 五個荘地区人権のまちづくり協議会総会(学習センターホール)
- 5月9日(金) 五個荘地区まちづくり協議会総会(学習センターホール) ☎48-7301 IP:801-7301
- 11日(日) 五個荘地区こども会資源回収(全域) ☎48-7100 IP:801-7100
- 16日(金) 五個荘商工会 通常総会(商工会館) ☎48-4866 IP:801-4866
- 17日(土) 歌声喫茶『ピーちくパーク』(学習センターホール) ☎48-7301 IP:801-7301
- 18日(日) てんびんの里ふれあいウォーク2008(五個荘中央公園) ☎48-7100 IP:801-7100

てんびんの里文化学習センター ☎48-7100 IP:801-7100

- 5月3日(土) オー!キッズフェスティバル
- 4月25日(金)～5月11日(日) 手づくりこいのぼり作品展

五個荘公民館 ☎48-2737 IP:801-2737

- 3月21日(金) 館外研修春講座『美にふれ 美を体験』(甲賀市信楽町方面)

子育て支援センター あじさいランド ☎45-5558

- にこにこひろば 3月24日(全年齢対象)・26日(0・1歳児対象)・27日(2・3歳児対象)
- お誕生会 4月3日(木) 自由参加
- お話だいすき! 4月17日(木)・5月15日(木) 親子でお話や絵本を楽しもう
- 園児と遊ぼう 5月9日(金)・5月20日 3歳児対象
- にこにこ広場 5月12日(月) 中央公園で遊ぼう
- 4月から「おやこの広場」開放 9:00～16:00 自由参加

図書館 ☎48-2030 IP:801-2030

- 3月30日(日) こどもえいが会『忍者ハットリくん/ニンニン忍法絵日記』
- 4月20日(日) こどもえいが会『14ひきのぴくにつく』
- 5月18日(日) こどもえいが会『ミッキーたちのハッピーホリデー』
- ～4月6日まで 『アンデス 暮らしの布展』
- アンデス地方の生活布や小物の展示(2階ギャラリー)

近江商人博物館 (☎48-7101 IP:802-3134)

- 4月27日(日)～6月1日(日) 芦田裕昭日本画展
- 近江商人屋敷(お問合せは生き活き館へ☎48-2100 IP:801-6678)
- 4館 4月22日(火)～5月25日(日)
- 商家に伝わる武者人形めぐり
- 武者人形・5月人形 約50セットを公開展示



地区懇談会開催



2月の毎水曜日に、五個荘のまちづくりを考える懇談会を4回に分けて開催しました。五個荘をこれからどんなまちにしていくか、そのためにはどうしたらいいか、自治会、各種団体の皆さんと膝を交えて語りあいました。

多くの参加者から、笑顔あふれる元気なまちづくりを目指して協働していきたいという言葉いただきました。「まち協って何をするといいかわからない」「それぞれの活動に課題が多すぎて、まち協どころじゃない」などの本音も聞かれ、来年度に向かって意義ある懇談会になりました。

東近江市内まちづくり協議会交流会



東近江市内14地区全てにまちづくり協議会が設立され、各協議会情報交換を目的に2月17日(日)の午後から学習センターにおいて『東近江市内まちづくり協議会交流会』が開催されました。オープニングで五個荘地区まち協主催の「歌声喫茶」を体験したあと、各地区協議会から集まった140名余りの参加者が、活動の悩みやこれからのまちづくりの夢などを語り合いました。地域の独自性を活かすまちづくりと同時に、東近江市民としての一体感を育むことも大切であると感じた交流会でした。

編集後記

今年度の途中から、広報誌GO!まち協の編集に関わらせていただいています。毎回の企画会議で紙面の内容を検討するのですが、私の場合どうにも企画案が出ない。他の広報委員さんからは、いつもたくさんの案が出ます。

このまちに生まれ育ってウン十年。それなりにまちのことは「知っているつもり」でした。しかし、上には上がいらっしゃるものです。

「毎日この人、ひそかにネタ帳作っているんやろか? よう知ってるなあ!」と思わずにはいられないほど、皆さん多くの話題をご存知です。

企画案の全てを限られた紙面に載せきれないのが残念です。毎回良い刺激を受けながら、まちのこともひとのことも、まだまだ勉強せなあかんと思っています。

(H. I.)

発行：五個荘地区まちづくり協議会
連絡先：東近江市五個荘竜田町 2-3
東近江市五個荘支所内

五個荘地区まちづくり協議会事務局
TEL 48-7301
IP 801-7301
FAX 48-5650